

卒業論文発表会および修士論文発表会を終えて

毎年のことだが、1年で一番忙しい時期を迎え、無事に終わることができた。指導している学生13名であったが、B4の学生にとっては、初めての発表会、修士2回生の学生は、卒業論文発表会、修士中間発表会に次いで、3回目であった。さすがに、修士2回生はプレゼンの仕方については指導が少なかったが、B4学生は4回ほど練習を行った。修士論文発表会は平成29年2月16日および17日、卒業論文発表会は平成29年2月20日および21日であった。また21日には修士中間発表会もあった。先生方に色んな質問もされましたが、第3者の意見は、研究を見直したりするのに貴重である。

無事に終わったので、毎年恒例のお疲れ様会を、阪急インターナショナルの1階のナイトアンドデイに食事会に行きました。6時から3時間ほどの食事会で、学生たちは普段食べることのない食事に大喜びでした。この1年間、学生たちとの交流で、研究室食事会という企画でいろんな店で食事しました。卒業・修了する学生にとってはこれが最後の晩餐です。ファーストディッシュはムース系のものでしたが、学生たちは初めて食べるものな



ので、堪能していました。さらに、1人1皿だけのローストビーフも非常においしかった。魚料理やステーキなど、何度もおいしいものを取りに行っていました。あと2時間以上、もくもくと食べ続けて、普段あまり食べない学生も異様にここぞとばかりに多く食べていました。食事をしながら、みんな楽しく談笑することができ、ある学生はお茶目な飲み方をしていました。女子学生が多いため



か、みんなほんの1時間ほどで、デザートを食べる学生もいて、イチゴ系ケーキやムースなど多くのデザートであったし、ハーゲンダッツは食べ放題であったので、みんな何度も食べていました。

最後に、集合写真を撮ったが、非常に良い記念になった。みんな1年間お疲れ様でした。